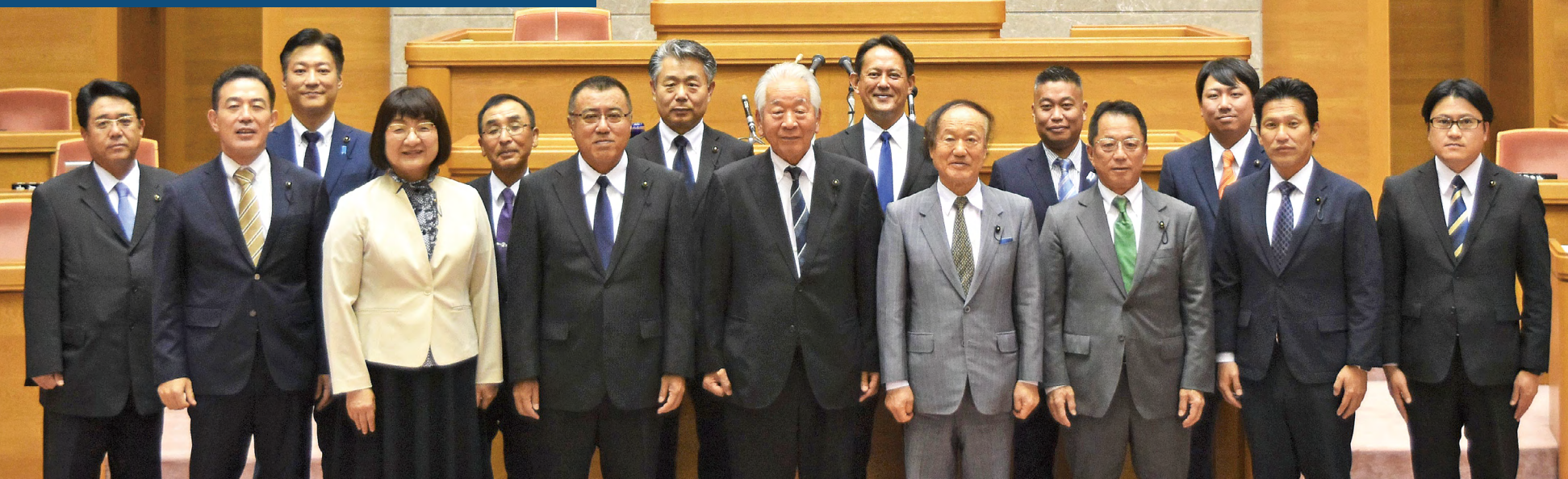


徳島県議会 自由民主党

県民の皆様のために誠意を持って
議会活動に取り組みます！



ごあいさつ

私ども、徳島県議会自由民主党は、県議会最大会派として、自覚と責任を持ち、所属議員が一丸となって、議会運営に積極的に取り組んでおります。

現在、本県では、人口減少問題をはじめ、物価高騰や雇用問題、中心市街地の活性化、切迫する南海トラフ地震や活断層地震等の自然災害など、重要課題が山積しています。

こうした課題に迅速かつ的確に対応し、明るい未来を実現するためにも、二元代表制の一翼を担う県議会として、執行機関に対するチェック機能に加え、政策立案能力の向上が求められています。

我が会派は、県内の幅広い選挙区から選出された議員で構成されており、広く県下の事情に通じている強みがあります。その強みを最大限に活かし、各地域の皆さまの要望や県内各地域の

諸課題を的確に把握し、その解決に向けた政策立案を行うとともに、着実に県政の諸施策へ反映させるよう全力を尽くして参ります。

最後になりましたが、徳島県議会自由民主党は、責任政党の覚悟を持って、県民の皆さまの期待に応えられるよう、常に県民目線で県政発展のため努めて参りますので、皆さまのご指導ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



会長 嘉見博之

会派の活動報告①

徳島県議会自由民主党では、県政の重要課題を解決するため、議会での予算等の審議をはじめ、国や国会議員、自由民主党に対する提言を行っています。また、議員自らの発議による政策条例制定を先導するほか、議会改革にも積極的に取り組んでおります。以下に活動の一部をご紹介します。(1面、6面)

アリーナの整備・活用について県外視察を実施

令和6年5月、佐賀県の駅前に立地するSAGAサンライズパークについて、佐賀県担当者から、整備状況や運用面の工夫など説明いただきました。特に、SAGAアリーナの活用状況や大型イベント開催時の交通・駐車場確保について意見交換を行いました。

翌日には、民間企業が事業主体となって推進するスタジアム・アリーナなど複合開発の事例として、長崎県の長崎スタジアムシティを訪れました。企業の担当者から、プロジェクト推進のポイントなどについて説明を受け、活

発な意見交換を行いました。

また、10月には福岡県の照葉積木ハウスアリーナ、アクション福岡など、様々な施設規模のアリーナを視察しました。県担当者から施設の特徴や課題について説明を受けました。

ご教示いただきました内容は、本会議や委員会での質問、今後の議員活動に活かして参ります。

徳島南部自動車道などの整備加速を要望

令和6年8月、徳島県、徳島南部自動車道・阿南芸芸自動車道沿線市町、徳島自動車道四車線化促進期成同盟会と合同で決起大会へ参加。8月、11月と機会を捉え、国土交通省、財務省などを訪問し、南部自動車道の整備加速や徳島自動車道の早期4車線化に関する要望活動を行いました。

また、国土交通省、国会議員同席のもと、四国新幹線・整備促進期成会東京大会において、地方創生に欠く

ことの出来ない新幹線の整備実現を求める決議採択を行いました。



整備促進決起大会

議員提案による政策条例を先導

私どもの会派は、地域の皆さまの要望や諸課題を的確に把握し、その解決に向けた政策立案に重きを置いており、令和6年2月定例会では、私どもの会派から発案した「徳島県こども未来応援条例」が制定されるに至りました。この条例は、こどもの健やかな成長への支援についての基本理念及び県が取り組むべき施策の基本とな

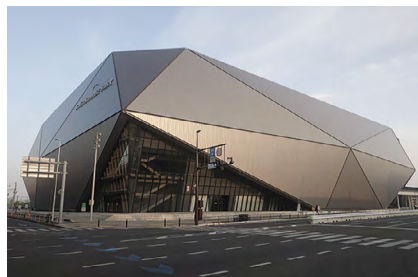
る事項を定めることにより、全てのこどもが自分らしく、安心して、笑顔で生き生きと暮らせる社会の実現に寄与することを目的としています。

本年は、昨今、持続可能な観光や地方誘客促進が重視され、インバウンドを中心に急速に回復する観光需要を確実に取り込むことが一層重要となっていることから、会派からは、平成21年に議員提案により制定された「もてなしの阿波とくしま観光基本条例」の一部を改正することを提案し、2月定例会での改定を目指し、検討会議で議論しているところです。

今後とも、政策条例の制定に先導的な役割を果たして参ります。



検討会議



SAGAアリーナ



流した汗が報われる 社会を目指して

[会長]
かみ ひろゆき
嘉見 博之

阿南選挙区 当選回数 7回



徳島県議会HP
質問動画

令和6年6月定例会 代表質問

●本県経済を牽引する企業誘致や産業の創生を

問 蓄電池産業は、関連企業の立地や設備投資、インフラ整備など様々な経済効果が期待できる。蓄電池産業の集積を目指す徳島バッテリーバレイ構想に基づく施策を迅速に進めるべき。

答 企業立地補助金を拡充するほか、適地調査を実施し、企業のニーズに沿った用地を提案できる体制を構築。また、7月下旬に推進会議を設置し、構想実現に向けた取組を加速させる。

●県南部の高規格道路の早期事業化を

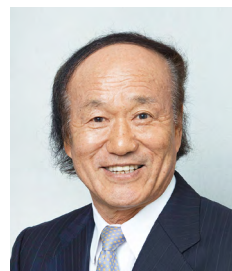
問 開通の見通しが立っていない区間が多い。県南部の高規格道路整備にどのように取り組んでいくのか。

答 関係者の皆様と力を合わせ、東京において本県初の決起大会を開催し、地域の実情や願いを直接訴えるなど、徳島南部自動車道や阿南芸自動車道の早期開通に向け全力で取り組む。

●安心して子供を産み育てることができるよう大胆な少子化対策を

問 待ったなしの少子化の現状に対し、こども未来基金を活用した効果的、かつ即効性のある施策を早期に実行すべき。

答 新たに「県こども計画」の策定に着手し、当事者の声を聴き、こども未来応援条例の理念・取組を具現化する。また、成果をあげる民間の取組や他県の好事例を研究し、基金を機動的に活用した即効性のある「新たな子育て応援施策パッケージ」を構築する。



勇気ある前進 情熱ある行動

[会長代行]
おかもと とみじ
岡本 富治

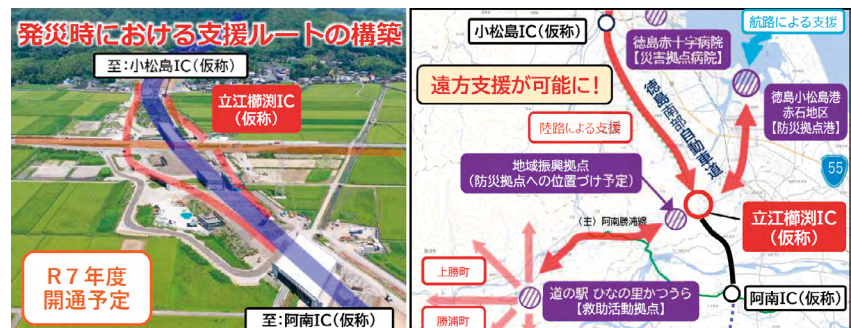
小松島・勝浦選挙区 当選回数 8回



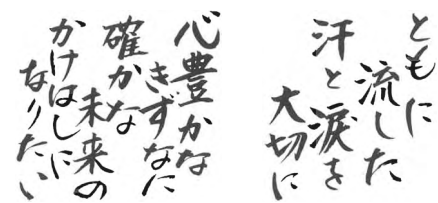
徳島県議会HP
質問動画

●令和6年8月20日東京にて整備促進決起大会を開催！

後藤田知事の次に県議会南部自動車道・阿南芸自動車道建設促進議員連盟会長として、●国土強靱化実施中期計画の早期策定 ●徳島津田-阿南間の早期供用 ●阿南芸自動車道の事業推進 ●四国地方整備局県南部への事務所新設等々を地元を代表し、強く要望いたしました!!



- 関西広域連合議長として、大阪関西万博の誘客促進
- 県議会農業林業振興議員連盟会長、水産議員連盟副会長として、攻めの農林水産業
- こどもまんなか社会、しなやかに女性活躍、芸術文化の振興
- 地域で生きる 暮らしを紡ぐ強さ 過疎対策



こころの架け橋

[副会長]
しげきよ よしゆき
重清 佳之

海部選挙区 当選回数 7回



徳島県議会HP
質問動画

令和6年9月定例会 代表質問

●津波避難困難地域の解消に向けた大胆な取組を

問 南海トラフ巨大地震発生切迫性が高まる中、津波避難困難地域の解消が喫緊の課題となっている。他県の取組も参考に市町村を後押しする大胆な施策を一刻も早く講ずるべき。

答 市町村の決断を後押しするため、津波避難タワーや避難路等の整備を強力に推進する新たな支援制度を創設する。市町村の来年度当初予算編成を見据え、速やかに概要を示す。

●本県農林水産業が持続可能性の高い産業となるために

問 次期「徳島県食料農林水産業農産漁村基本計画」の改定方針と地域で頑張る生産者に寄り添った支援策の方向性はいかに。

答 担い手の育成・確保、持続可能な産地づくり、販路拡大などを計画の改定方針とする。また、基金の支援メニューを一新し、生産者の規模拡大などの投資を促すため、ソフト事業の拡充や事業の採択基準を大幅緩和するとともに、事業申請を通年受付とし、生産者の利便性を向上する。

●県南部の特色を活かした医療提供体制の確保を

問 県南部では、医療従事者の確保が必要不可欠。今後も海部病院を核として、地域の特色を活かした医療課題の解決に向けた取組を展開するべき。

答 海部病院をサーフ・ホスピタルとして、多様な働き方を提案するなど、医療従事者の確保を図る。また、通院困難者の負担軽減のため、県内初となるオンライン診療機能を持った専用車両「医療Maas(マース)」導入に向け、実証実験を行う。



徳島での暮らしに充実感を 覚える施策の展開を

[副会長]
しんがい ひろし
眞貝 浩司

板野選挙区 当選回数 2回



徳島県議会HP
質問動画

令和6年6月定例会 代表質問

●魅力度アップと県土強靱化を図る複合的な視点でまちづくりを

問 万代橋の整備により、災害発生時のリダンダンシー(代替手段)が確保でき、徳島市中心部のまちづくりとあいまって、より強靱で魅力的な県都のまちづくりが実現するのではないか。

答 万代橋の整備については、万代中央ふ頭周辺のにぎわいづくりとの連携も十分考慮し、関係者との調整や協議を進め、相乗効果が期待できる複合的なまちづくりとなるよう検討していく。

●大規模災害の発生を見据え、老朽化する警察署等の整備を

問 災害時の活動拠点となる警察施設は、欠かせない存在。大規模災害の発生を見据え、浸水想定区域に位置する機動隊隊舎や老朽化する警察署は、計画的かつ早急に施設整備すべき。

答 機動隊隊舎や老朽化する警察署については、防災対策の重要な課題と認識。引き続き、防災対策をはじめ、変化する社会情勢等を踏まえて最適な警察施設の在り方について検討を進める。

●公立高校普通科の通学区域見直しの進め方は

問 有識者会議での本格的な議論がスタート。通学区域の在り方はもとより地元高校の活性化も必要である。それぞれの立場で多様な考え方がある中、今後、どのような形で議論を進めていくのか。

答 第2回会議は総合教育会議と合同会議とし、市町村長と議論いただく。今後、県内全ての市町村教育委員会や生徒へのヒアリングを実施し、第3回会議は、公立高校の在り方の方向性についても議論を深めていただく。



住んでよし 訪れてよしの 徳島県づくり

[幹事長]
おかだ りえ

岡田 理絵

鳴門選挙区 当選回数／5回



徳島県議会HP
質問動画

令和5年度徳島県議会第97代議長を拝命し、徳島県議会において初めて、創立100周年を迎えた全国都道府県議会においても5人目の女性議長として、皆様のご支援とご協力を賜り、務めさせていただきました。

私のモットーは現場主義です。変化が著しい社会は、常に進化しているからこそ、現場に足を運んで、直接お話を伺い、その思いや願いを受け止め、問題解決につなげることが私の使命だと考えています。

議長の経験を生かし、歴史学者の木村尚三郎氏の言葉「住んでよし、訪れてよし」となるように、9月定例会代表質問では「国際定期便就航の機会を活かしたインバウンド・アウトバウンドの需要の創造・発掘」などについて質問し、全て後藤田知事より前向きなご答弁をいただきました。

これからも、「現場第一」で、徳島県に誇りと愛着を持った未来の担い手の育成にも取り組んで参ります。県政発展のため元氣な阿波女、日々邁進して参ります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



第一回徳島県議会
高校生フォトコンテスト



多様な人材が輝く議会のための
懇談会座長として



香港チャーター便お出迎え
～すだちくん・うずびーとともに～



夢・安心・活力が いっぱいの徳島を

[副幹事長]
す み かずひと

須見 一仁

徳島選挙区 当選回数／4回



徳島県議会HP
質問動画

令和5年5月18日(木)改選後の臨時議会において、第108代徳島県議会副議長に選任いただきました。以降、退任まで、議員の皆様方はもとより、後藤田知事をはじめ理事者各位、報道関係の皆様方のご指導、ご協力を仰ぎながら、議長を補佐し、円滑で公平な議会運営に努めてまいりました。

行事出席、県議会に対する表敬訪問など、副議長の職責を大過なく果たすことができました。今後とも、県勢発展のため、引き続き努力を重ねて参りますので、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



徳島県議会本会議



R5四国4県議会正副議長会議



徳島市置市134周年記念式典



一般県道宮川内牛島停車場線「吉野工区」開通式



共に考え 共に創る 未来とくしま

[議長]
もと き あきお

元木 章生

三好第2選挙区 当選回数／5回



徳島県議会HP
質問動画

先行き不透明な時代を迎えるなか、本県においては、加速する人口減少への対応、県内経済雇用の再生をはじめ、教育・医療・福祉の充実、商工業や農林水産業の振興など、県民の英知を結集し、一丸となって取り組まなければならない課題が山積しています。

議長の職務は議場内にとどまらず多岐にわたり、想像以上に大変ですが、県民の多様な声にしっかりと耳を傾け、議会における論議をまとめながら、郷土徳島の明るい未来を切り拓いて参ります。



四国4県議会正副議長会議



全国都道府県議会議長会・社会文教委員長
として関係省庁へ要請活動



県内のあらゆる道路整備を求める決起大会



県内各種団体・個人からの議長表敬訪問



県議10年目 これからも地域のために!!

[副議長]
やまに し くにお

山西 国朗

名西選挙区 当選回数／3回



徳島県議会HP
議員紹介

●河川整備 最優先!!

飯尾川、鮎喰川、渡内川、神宮入江川など県管理河川の整備に最優先で取り組んでいます。昨今、全国各地で災害級の豪雨や台風などで浸水被害が多く発生しています。そこで、洪水時の水位を下げるため、即効性の高い土砂撤去や樹木伐採を適切に行うよう粘り強く声をあげて参ります。

●行者野橋 早期にかけ替えを!!

老朽化に加え1車線に対向もできず、日々渋滞が発生し、住民の皆様のご生活にも支障をきたしている行者野橋(神山町)について、早期にかけ替えをするよう議会で質問を重ねています。また、令和5年度には行者野橋に接続する県道神山鮎喰線(南岸)を災害時の緊急輸送道路に追加指定され、防災面からもかけ替えの必要性が高まっています。行者野橋の早期かけ替えに向け、引き続き粘り強く声をあげて参ります。



正・副議長 就任記者会見



議会で積極的に質問



全力で災害対策と子育て支援を行う

おおつか あきひろ
大塚 明廣

阿波選挙区 当選回数／2回



徳島県議会HP
質問動画

今、県会議員としてぜひとも実現を目指して仕上げなければならない事案

1 人口減少を抑え地方再生を実現する

人口出生率が低下し、毎年日本の人口は減少し地方の衰退はひどく、地方の町、村が消失してきている。この状況を確実にストップさせるために国、県、市町村が一体となり、子供が高校を卒業するまでは子育て費用の大部分を行政が負担する。そのための予算は行政のあらゆる無駄を省き捻出する。実際に岡山県の奈義町では、令和元年、合計特殊出生率を2.95にまで上昇させた。この成功事例を参考とし、国を挙げて取り組むべきである。

2 災害列島日本の災害対策を徹底して行う

気候変動による大規模な水害や地震、津波の事前対策として、事前に安全な避難場所を作り、早期避難が必要。安全な小高い場所に避難所を作り、屋根には太陽光発電のパネルをはり、常に自然エネルギーを確保するとともに、災害発生時に使用する食料や燃料を備蓄する。

津波被害を受けるすべての場所には国が避難タワーを作る。また、住民がすぐに避難できるようにし、食料を備蓄すべきである。

3 気候変動による農産物生産の低下や動植物の命をまもる

気候変動により農産物生産の低下や自然界の動植物の生態に変化が起こり、絶滅危惧種が増え、その生存さえ危ぶまれる状況が起こっている。私たち人類は自分たちが行った行為により、他の生物を絶滅させてはならない。私たちは先祖から受け継いだ素晴らしい自然を次の世代にそっくり引き渡すべきである。



地方こそ、成長の主役。 徳島の未来を創るのは私たち！

はら てつじ
原 徹臣

鳴門選挙区 当選回数／2回



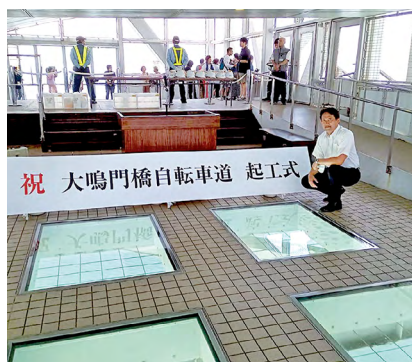
徳島県議会HP
質問動画

●大鳴門橋自転車道について

大鳴門橋自転車道は、国内外のサイクリストなど多くの利用が見込まれることから、兵庫県や本州四国連絡高速道路(株)と連携して、令和9年度の完成に向けて整備を進めております。インバウンドの拡大にもつながるものと考えており、整備効果は非常に高いと期待しております。

●徳島の自然を活かした観光誘客について

徳島の自然を活かした観光誘客について、フィッシングショー-OSAKA 2024に地方創生ブースを設置し全国の釣りファンに、『釣り「釣〜リズム」徳島』をPRし、徳島の豊かな釣り環境の魅力を積極的にアピールしました。今後もアウトドア・アクティビティを通じて県内外から多くの皆様に来て頂けるよう取り組む必要があります。



大鳴門橋自転車道 起工式



フィッシングショー-OSAKA



情熱をもって 県政発展へ挑む!!

ふくやま ひろし
福山 博史

徳島選挙区 当選回数／2回



徳島県議会HP
議員紹介

●園瀬川における憩いの場の創出と防災・減災対策を (R4.11月)

問 園瀬川における法花大橋周辺の河川空間を活用した地元の方々の憩いの場の創出と、河川改修の計画がない川西地区上流での防災・減災対策に取り組むべき。

答 地域と共にワークショップを開催し、魅力ある水辺空間づくりに取り組む。花房・田中地区等について、流域全体で水災害を軽減させる防災・減災対策を検討する。

●万代中央ふ頭のさらなるにぎわい創出で新たな観光拠点へ (R6.2月)

問 魅力ある水辺の複合エリアに生まれ変わっている万代中央ふ頭のさらなるにぎわい創出に向けて、どのように取り組むのか。

答 交通アクセス強化策として、駐輪場確保及び隣接する県職員駐車場の休日無料開放を実施。また、緑地や憩いの場の整備、水上タクシー等の拠点となる浮桟橋の改修などを進める。



園瀬川堤防の補強対策が実現



通学路の点検及び安全対策として
(地域の声を学校づくりへ)



故郷を未来へ つないでいきます

ふるの つかさ
古野 司

那賀選挙区 当選回数／1回



徳島県議会HP
質問動画

●今年度は議会選出の監査委員として、県の財務事務の執行や経営に係る事業などについて公正で合理的かつ効率的に行われているかを監査しています。

●令和6年9月定例会での一般質問の一部抜粋です。

問 過疎・少子高齢化が進む県内中山間地域をはじめとする地域の公共交通を、今後、どのように維持・確保していくのか。

答 これまで行ってきた「モーダルミックス」や「公共ライドシェア」導入を見据えた勉強会に加え、国の動きを踏まえ「担い手創出」に関するワーキンググループを設置するとともに、必要に応じて国に対し規制緩和を求めて参ります。

問 空き家を対象とした犯罪被害を防止するために、県警察としてどのように取り組んでいるのか。

答 SNS等による防犯対策の呼びかけや、パトロール等の街頭活動等により住民の防犯意識を高めるとともに、秋の「全国地域安全運動」を契機に、関係機関・団体と一層連携した防犯活動を推進して参ります。

問 長安口ダムの「長期的堆砂対策」について、現場目線と住民目線のもとで堆砂土砂の運搬を進めていくべきと考える。

答 国が示した、専用トンネルにベルトコンベアを配置する「新たな運搬計画」と一体的に進めるべく、道路トンネルの共同事業を検討して参ります。



未来をつなぐ 地域をつなぐ 新事業がスタート

いむら やすひろ
井村 保裕

小松島・勝浦選挙区 当選回数／1回



徳島県議会HP
質問動画

●一般質問

本会議における一般質問は、防災減災対策や魅力のあるまちづくり、少子化対策・農林水産業への支援等について、令和6年2月と、令和6年12月にいたしました。詳しくはHP及びYouTubeにてご覧ください。

●委員会

今年度は、経済委員会委員長を拝命し、徳島駅北口再開発に伴う音楽ホールの移転問題やアリーナの建設、県が主導する地域商社の立ち上げ等、観光スポーツ文化・経済産業・農林水産関係の重要課題について審議しています。

また、決算委員会(企業会計)委員長として、令和5年度の予算執行についてチェックいたしました。

●視察研究

札幌市カナモトホールを視察し、建設費削減の上、運営もリース方式と維持経費を削減された施設を視察しました。

北広島市では、「ボールパーク構想」により、人が集まるにぎわい作る取組などを調査しました。

洞爺湖町では、経費をかけずに2日間で七万人規模のイベントを開催しています。参考にするべきであると思います。

●要望活動

徳島南部自動車道・阿南安芸自動車道・徳島自動車道等早期整備について、東京で徳島県知事・沿線県議会議員・県内首長・市町村議長・経済団体代表等による徳島県初の整備促進決起大会を開催し、関係国会議員・ネクスコ西日本・国土交通省関係者に熱意を伝えました。早期開通に向けて全力で取り組みます。



夢や希望がまけまけいっぱい の徳島を創る

きのした たかのり
木下 賢功

美馬選挙区 当選回数／1回



徳島県議会HP
質問動画

令和6年6月定例会 一般質問

●防災力強化・地域経済活性化のため、宮平工区の完成は不可欠

問 つるぎ町の国道438号は重要な生活道路であり、剣山への接続路、災害時緊急輸送路でもある。防災力強化、地域産業の成長、観光地へのアクセス強化のため、宮平工区の早期完成を。

答 宮平工区は宮平トンネル(仮称)を含む約1kmを残すのみ。整備スケジュールは、費用対効果の分析や用地取得を含めた事業進捗の状況把握など、整備に向けた事前準備を進める中で検討する。

●子供たちが安心・安全に過ごせて成長できる居場所の周知を

問 周囲に相談できずに孤立しがちな子供や保護者に対し、居場所づくりを推進するとともに、県内各地で多様な活動を行うこどもの居場所の存在をもっと周知すべき。

答 夏休み明け前後に、こども食堂やフリースクール、イベントなどを集中開催するとともに、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施し、保護者の視点を生かした多様な居場所の情報誌の発行など、地域全体でこどもや家庭を見守る環境づくりに取り組む。



宮平トンネル(仮称) 予定地



子どもの居場所の情報誌編集会議



民声と政治で 徳島は必ず変わる!

ひらやま なおみち
平山 尚道

海部選挙区 当選回数／1回



徳島県議会HP
質問動画

●大規模災害対策の強化に向けて ～令和6年2月本議会 一般質問とその後～

〈質問〉

問 大規模災害時の医療救護活動で重要な役割を果たすDMAT(災害派遣医療チーム)をどう育成強化するのか。

答 能登半島地震への派遣者の経験を活かした研修の拡充・強化や医療用資機材の充実に加え、県内で迅速に活動できる「徳島県ローカルDMAT」の創設を検討する。

〈その後の経過〉

4月より検討会を重ね、7月に制度を創設。また、徳島県災害医療対策協議会において、DMAT指定医療機関、消防、警察等との協議を経て、9月に、12医療機関による協定締結が実現した。6月:医療用資機材の整備に係る補正予算案の議決 8月:DMAT研修の開催



徳島ローカルDMATの派遣に関する協定締結式

〈今後〉

- ローカルDMAT隊員の訓練・研修、新たな隊員の養成
- 発災時は県の要請に基づき、医療救護活動を実施

引き続き大規模災害から県民の健康と生命を守る対策の推進を働きかけて参ります。

委員会での質疑

私ども会派は、全ての常任委員会と特別委員会に議員が所属し、県の政策・議案や請願などについて審査や質疑を行っています。6月定例会、9月定例会での会派議員の主な質疑は次のとおりです。

●総務委員会

SNS型投資詐欺、阿波吉野川警察署の移転整備について、県有施設への太陽光発電設備の率先導入・電動車普及拡大への取組について、過疎債の概要や財政調整基金について、最低賃金改正に係る新たな支援策について

●経済委員会

新たな地域商社について、生産者の所得向上について、バッテリーパレイ構想について、新ホール整備について、釣〜リズムについて、阿波おどり空港の国際定期便の就航について、パスポート取得支援について

●文教厚生委員会

高校生の自転車ヘルメットの着用について、通学区域制の見直し及び高校再編について、教員の時間外在校等時間について、県立学校の空調設備について、こども計画について、災害派遣福祉(DWAT)チームについて、令和5年度病院事業会計決算の概要について

●県土委員会

瀬詰大橋の歩道整備について、国土強靱化について、新ホール建設に伴う藍住町地下駐車場の状況について、水力発電所の新たな売電契約について、津波避難タワーの整備について

●まちづくり・魅力向上対策特別委員会

県都のまちづくりについて、新ホール整備について、にぎわい創出JUMP UP事業の制度内容について

●防災・環境対策特別委員

発災時における県南地域の孤立対策について、海部病院の備蓄状況等、南海トラフ地震臨時情報に係るアンケート結果について、住宅耐震化について

●地域活性化対策特別委員

ふるさと納税の現状・これまでの取組実績と今年度の取組について

●こども未来・安心対策特別委員

健康徳島21について、保育所及び学童期における食育や運動習慣の取組について、こども誰でも通園制度について、保育士の資質向上のための研修について

会派議員の紹介



会 長
かみ ひろゆき
嘉見 博之
当選回数／7回
選挙区／阿南選挙区



会長代行
おかもと とみじ
岡本 富治
当選回数／8回
選挙区／小松島・勝浦選挙区



副会長
しげきよ よしゆき
重清 佳之
当選回数／7回
選挙区／海部選挙区



副会長
しんがい ひろし
眞貝 浩司
当選回数／2回
選挙区／板野選挙区



幹事長
おかだ りえ
岡田 理絵
当選回数／5回
選挙区／鳴門選挙区



副幹事長
すみ かずひと
須見 一仁
当選回数／4回
選挙区／徳島選挙区



議 長
もとき あきお
元木 章生
当選回数／5回
選挙区／三好第2選挙区



副議長
やまにし くにお
山西 国朗
当選回数／3回
選挙区／名西選挙区



おおつか あきひろ
大塚 明廣
当選回数／2回
選挙区／阿波選挙区



はら てつじ
原 徹臣
当選回数／2回
選挙区／鳴門選挙区



ふくやま ひろし
福山 博史
当選回数／2回
選挙区／徳島選挙区



ふるの つかさ
古野 司
当選回数／1回
選挙区／那賀選挙区



いむら やすひろ
井村 保裕
当選回数／1回
選挙区／小松島・勝浦選挙区



ひらやま なおみち
平山 尚道
当選回数／1回
選挙区／海部選挙区



きのした たかのり
木下 賢功
当選回数／1回
選挙区／美馬選挙区

私ども、徳島県議会自由民主党は
15名の所属議員から成ります。
地域の皆様のために誠意を持って
議会活動に取り組んで参ります。

会派の活動報告②

議会改革で成果

徳島県議会では、議会基本条例に基づき、議会改革に継続して取り組むため、重点的に取り組むべき方策や数値目標を定めた「議会改革行動計画」を改選期毎に策定しています。

令和6年3月に策定した「議会改革行動計画（第4期）」では、次の取組が盛り込まれました。

- 〈誰もが政治参加しやすい環境づくり〉
- ハラスメント防止研修の実施
 - 託児サービスの実施
 - 県民と議員の意見交換会の実施
 - 中学生県議会セミナーの実施など
- 〈議会DXのさらなる推進〉
- オンライン委員会の実施 など。



（取組）託児サービス

学生との意見交換

令和6年度は、徳島文理大学や四国大学、鳴門教育大学附属中学校などへ我が会派の山西議員、古野議員、平山議員が訪問しました。

議員から学生に対し、地方議会の役割（二元代表制）や、地域課題の把握から政策実現へと繋げる取組を紹介するなど、議員活動やそのやりがいについて講義し、県政全般にわたり意見交換を行いました。

こうした活動を通じて、県議会や議員活動等に対する関心を深めていただくとともに、政治を身近なものとして捉え、社会の諸課題について主体的に関わっていける主権者意識の向上を図っていききたいと思います。



四国大学での講義の様子

意見書を提案

徳島県議会では、県民の利益となるよう意見書をとりまとめ、国会や関係行政庁へ提出しています。

令和5年度から、定例会において、「森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書」をはじめ、「地域医療を担う医師の確保対策の充実を求める意見書」、「特殊詐欺被害防止対策の強化を求める意見書」、「防災・減災、国土強靱化対策の強力な推進を求める意見書」など、私ども会派から提案した合計8本（R5.6月～R6.9月）の意見書を議決し、関係機関へ国会や関係行政庁へ提出いたしました。

議会インターンシップの受入

令和6年9月の議会インターンシップで、県内大学から学生が参加されました。我が会派ではお一人に、会派の取組や議員活動を体験いただきました。この経験を通じて、政治や選挙を身近に感じていただき、今後、徳島

県の未来を自ら拓いていくんだという思いで、地域課題などを考える契機となれば幸いです。

また、私たち議員にとりましても、県政に対する若い世代の率直な思いを伺う良い機会となりましたので、今後の政策立案等の参考にさせていただきます。



インターンシップ学生との打合せ

新人議員奮闘中

我が会派には、4名の新人議員が所属しています。

会派では、新人議員を1年目から議会改革検討会議や政策条例検討会議等の委員に積極的に登用し、研修会等にも数多く参加いただき、研鑽を積むことにより、次代の県議会を担う人材の育成に取り組んでいます。

県政に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

徳島県議会自由民主党

徳島県徳島市万代町1丁目1番地
議事堂3階 徳島県議会自由民主党控室内
TEL.088-621-3030 FAX.088-621-3072

E-Mail tjimintou@gmail.com
HP <https://www.jimin-tokushimaken.jp/>

徳島県議会自由民主党HP



※この広報紙は、徳島県の色「藍色」を多く使用しています。徳島県の色は「とくしま藍の日及び徳島県の色を定める条例」により、定められています。

※この広報紙は、障がい者の就労継続支援を行う施設で製作したものです。私たちは障がい者雇用の推進を応援しています。